

事業所における自己評価表(公表)

公表：令和 7 年 3 月 21 日

事業所名 匝瑳市マザーズホーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	4	8	0	・人数によっては手狭に感じる時があるが、体育館などを併用するなど工夫して活動している。	・利用児の増加に伴い、年度末は人数も多くなり、せまく感じることもある。体育館を利用した活動等工夫しているが、体育館はエアコンがなく、設置の必要を感じる。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	7	0	・曜日によって大変な時もある。 ・くるみがある日は、どうしても少ない日がある。	・障害特性によっては、より細かく丁寧な関わりが必要な為、利用人数によっては難しさを感じる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2	1		・建物の老朽化もあり、その都度危険のない様にクッションをつける。市のスロープの設置をお願いする等の対応をしてきたが、足りているのか不明。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	2	0	・日々のミーティング(朝礼での申し送りや教室後の振り返り)をしている。	
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	0	0	・職員会議等で、アンケート調査の内容について話し合いをしている。	
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	1	0		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	5		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	1	0	・嘱託医による月2回程度の勉強会を行い、療育に対する知識を深めている。 ・ケース会議を行っている。	・他の施設の見学の回数が増えている。 ・ZOOMの研修等も増えている。 ・個人によるが、研修等を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11	1	0		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	3	0		
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	2	0		
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	1	0		
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	2	0		
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	4	0	・お楽しみ活動を入れている。	
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	9	3	0		
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0	0	・朝の打ち合わせで、その日利用のお子さんの支援について話し合いをしている。	・担当による個々への課題や注意点等を毎日確認しあっている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	0	0		
	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	0		
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	2	0		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0	0		
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	12	0	0	・積極的な会議はないが、行政とは連絡が取りやすくなっていると思う。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援の為に、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	11	1	0	・医ケア会議等に出席している。	
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	4	0	・現在、医ケアの子の利用が無いので、今年度は行っていない。	
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	12	0	0		
	㉕	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行へ向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	2	0		・就学前にもっとサポート担当者の先生方に、施設・活動を見学してもらったり、実際に顔を合わせての情報共有の場を設けられたらより良い。公開療育等に小学校へのお声かけもしていこうと思う。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	4	0	・今年度は、わかば・ハ特への参観・研修へ行くことができて、良い取り組みだと思う。	・今年は他の発達支援センターに行っている。これからもお互いに研修できると良い。 ・少しずつ他事業者へ勉強(見学)させて頂けるようになった。今後も交流できる所を増やし、スキルアップを目指したい。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3	4	・マザーズではないが、それぞれ園との併用の子が多い。 ・園に行っている子がほとんどなので、園で交流ができています。	・事業所が主体として行っている訳ではないが、利用児のほとんどが園との併用であり、未就園児に関しても、市営堂のつどいの広場等を利用している。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	10	2	0		
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	2	0		
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	9	3	0		・あくまでも教室内の指導に組み込んでいるという意識のため、保護者にはトレーニングとして伝わっていないと思う。
保護者への説明責任等	㉛	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0	0		
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	2	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	0	0	・ノートのやりとり、ケースによっては面談をしている。	
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	1	0	・毎日のばばままタイムでの交流や、OBの方も呼んでのChawa会等を設けている。	
	③⑤	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1	0	・医師・心理師の面談を行っている。ケースによっては園の先生を交えて話し合いをしている。	
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	0	0		
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12	0	0		
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為に配慮をしているか	12	0	0		
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	6	3	3		
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	12	0	0		
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	1	0		
	④⑫	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	10	2	0	・初回アセスメントで聞いている。あれば記録に記載している。	
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	9	0	・食事の提供はなく、お家の人と一緒に、指示書までは無し。	・給食の提供がなく、保護者もいるのでそこまではしていないが、親には確認している。 ・重篤な場合は相談し、指示書の提出をお願いしていこうと思う。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	2	0		・ヒヤリハット報告には意識しているが、事例集は分からない。
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	0	0		・親子登所のため虐待は無いと思うが、言葉かけには気をつける必要がある。
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	11	1	0		

○その他、ご意見ご要望等がございましたらご自由に記述してください。